一般社団法人 尾道青年会議所 2021 年度 第 3 回 理事予定者会議議事録

日時:2020 年 11 月 17 日(水) 19:00~ 場所:尾道国際ホテル

(出席者)安楽城大作・高橋建太・加藤雄大・島田元太・吉田雄太・高升純・内海洋平・森川陵・大池慎三・沼田剛志・島田昌広・岡本大輔・山本恭平・髙山敦好・吉田嵩正・岡本正也・ 小西琢真・中島裕一朗・歌一行・水野春樹・加藤雅崇

(欠席者) 加度亮平・今岡正英

(遅刻) なし

(早退) なし

次第

- 1. 開 会 (歌一行)
- 2. 点 鐘:(安楽城大作)
- 3. JCI クリード唱和: (大池慎三)
- 4. JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和: (山本恭平)
- 5. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和:(小西琢真)
- 6. 出席者の確認:(加藤雄大)
- 7. 配付資料の確認:(歌一行)
- 8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名 : (安楽城大作)
- 9. 議題の確認:(歌一行)
- 10. 理事長予定者挨拶 : (安楽城大作) 6:40~

皆さんお疲れ様です。本日も理事メンバーは全員出席ということで、3回連続で全員出席頂いたことになります。ご協力頂きありがとうございます。

今日からは事業の上程もあり、来年度に向けた本格的なスタートになりますので、有意義で、 少しでも成長できるような時間になればと思います。

第1回、第2回の理事予定者会議でお答えしたように、「来年どういう風に進めて頂きたいか」というのは理解して頂いている前提で、これから色々な議論を重ねていきたいと思います。

毎回こうやって話をさせて頂く機会を頂きますので、せっかくなので JC 活動を 10 年以上 やってきて、勉強になったこと、思ったことなどをお伝えできればと思っています。

私が JC に入って良かったと思えたことの一つに「自分自身を知れた」ということがあります。

委員長をやり終えたときに感じたことなのですが、それまでは「できるだろう」と思っていたことが中々上手くいかず、切羽詰まって大変な思いをしました。

一年間周りの人に支えられながら何とか乗り切りましたが、その中で自分のことを知ることができました。

例えば、自分は「人に何かをお願いするのが得意」だと思っていましたが、いざ事業をする となると中々お願いできなかったり、連絡が遅れてしまったりと、それまで知らなかった自 分を知れました。

今回、初理事、初委員長の方もおられますが、事業をやっていく中で「視界が狭くなる」時期というのが今後必ず訪れると思います。

その時にどうやって打開するのかといえば、副委員長、副理事長、委員会メンバー、の協力が必要です。

それを得るためには今のうちからコミュケーションをしっかり取り、どういう組織にしていくかが大事になりますので、まずは自分を見直すところから始められるといいと思います。

自分がどういうキャラクターなのか、何ができて何ができないのか、しっかり自分を客観視 して欲しいと思います。

自分を客観視することは中々難しく、追い詰められたときに初めて客観視できるという場合も多いですが、追い詰められる前に自分を客観視できればスムーズな事業運営ができるのではないかと思っております。

また、自分を客観視できれば他人のことも見えてきます。

委員会メンバーには色々な性格や個性の人がいると思いますので、その人達に響くように お願いをしていかないといけません。

すぐには難しいかもしれませんが、そういう意識で一年間やりきることが委員会という組織が「やって良かった」と思えるような組織になっていきます。

ですので、事業を始めるにあたり、今言ったようなことを再認識、再確認して頂き、事業の構築に繋げて頂ければと思います。

以上、理事長予定者挨拶とさせていただきます。

本日もよろしくお願いいたします。

11. 直前理事長予定者挨拶 : (加度良平)

欠席のため割愛

12. 理事長予定者報告:(安楽城大作)

資料にて確認

13. 委員会報告:

【社会開発室】(島田元太)

「未来ビジョン委員会」(内海洋平)

委員会報告ですが、2つの企画について計画を進めております。

来週委員会開催予定なので、そこで意見を交わしたいと思います。

「社会開発委員会」(大池慎三)

委員会を今週の金曜日に開催予定です。

今は新年例会について皆で話し合っています。

【指導力開発室】(吉田雄太)

「地域教育実践委員会」(島田昌広)

3月例会と家族会について話し合っています。

先日講師の先生とお会いできたので、次週委員会を開催予定です。

「組織活性化委員会」(山本恭平)

11月2日に事務局で委員会を行いました。

2月例会について、講師の方と講演内容について話しております。

また近いうちに委員会を開催し話し合いたいと思います。

【JC 運動推進室】(高升純)

「拡大研修委員会」(吉田嵩正)

委員会については記載の通りです。

今は拡大についてと4月例会の方向性について話し合っています。

次回委員会は11月25日を予定しております。

「総務広報委員会」(小西琢真)

10月 20日に事務局で JC 手帳について、委員会内の役割について、JC ライフについて話し合いました。

次回は11月27日に開催予定で、JCライフ1月号の内容について話し合う予定です。

14. 審議事項:(歌一行)

第1号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 委員会事業計画(案) 並びに予算(案)に関する件

(安楽城大作)

各委員会変更は無いと伺っておりますので、このまま質疑応答に移りたいと思います。 何かご意見、ご質問等ある方おられましたら挙手にてお願いします。

質問等無いようですので、採決に移ります。

*全会一致で承認。

第2号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 一般収支予算(案)に関する件 (歌一行)

審議事項読み上げ(資料2-1参照)

- (3) から(10) については、協議以降変更がありませんので説明を割愛致します。
- (11) の添付資料について説明致します。

(資料 2-5 参照)

各委員会の皆様からあげて頂いた予算の集計になります。

右下の2021年度事業費の予算の合計が3,169,000円となってございます。

2020 年度の事業費合計が 3,222,000 円でしたので、対前年比で-53,000 円となっております。

(資料 2-6 参照)

こちらの管理費の明細ですが、2021 年度の管理費予算の合計が 6,594,332 円となっております。

前年度との比較で+91,354円、101.4%となっております。

こちらについては説明したとおり、一番上段の「会議費」が 109.5%と、約 10%弱膨らんでいます。

コロナウイルスの影響で合同委員会でのベイタウンの会議室が 2 室から 3 室に増えたためです。

また、一番下段の「雑費」についてですが、こちらもコロナウイルスの影響で例会等でのリモート導入のための ZOOM のアカウント使用料として 30,000 円が入っており、112.4%に膨らんでおります。

(資料 2-4 参照)

「正味財産増減計算書」をご覧下さい。

上段が収入の部になります。正会員、及び特別会員、及び OB 会員の年会費収入が (1) の受け取り会費の 10,800,000 円となっております。

(5) の雑収入という形で 121,000 円を計上しており、合計の経常収益計が 10,921,000 円となっております。

そこから下が経常費用となっており、

(1) の事業費が尾道国際ホテルの会場費及び食事代を含め、合計で 5,148,802 円になっております。

次に(2)の管理費が先ほどご説明したように6,594,332円になっております。

(3) の負担金が 1,153,235 円になっており、

合計で12,896,369円となっております。

それらを踏まえ(4)の管理運営予備費が-1,975,369円となっており、2021年度の予算が約2,000,000円弱のマイナスという形になっております。

以上で来年度の予算を確定させて頂ければと思います。

慎重なる審議をよろしくお願いいたします。

*全会一致で承認。

第3号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 諸会議年間スケジュール (案) に関する件

(安楽城理事長)

協議からの変更がありませんので、ご意見ご質問ある方は挙手にてお願いします。 質問等無いようですので、採決に移ります。

* 全会一致で承認。

第4号議案 2021 年度 一般社団法人尾道青年会議所 特別会員への入会(案) に関する件 (歌一行)

審議事項読み上げ(資料4-1、4-2参照)

事前に卒業予定の 9 名の方には個別に連絡しており、皆様特別会員への入会を承諾頂いております。

以上となります。慎重なる審議をよろしくお願いいたします。

*全会一致で承認。

第5号議案 例会・総会の設営及び運営【1月例会開始時間の変更】事業計画(案)に関する件

【JC 運動推進室】(高升純)

「総務広報委員会」(小西琢真)

審議事項読み上げ(資料 5-1、5-2、5-3 参照。)

慎重なる審議をよろしくお願いいたします。

*全会一致で承認。

第6号議案 新年例会 事業計画(案)に関する件

(安楽城大作)

こちら協議事項の第5号議案と関連致しますので、両方含めて上程をお願いします。

【社会開発室】(島田元太)

「社会開発委員会」(大池慎三)

審議事項読み上げ(資料6-1、6-2参照。)

協議事項読み上げ(資料 11-1、11-2)

続いて予算の説明に移ります。(資料 11-3、11-4 参照。)

まずは「収入明細書」をご覧下さい。

事業費繰入収入が 150,000 円。

事業予備費繰入収入が正会員が 2,178 円 \times 69 名で 150,282 円。特別会員が 2,000 円 \times 27 名で 54.000 円。

登録料収入が正会員が 5,822 円×69 名で 401,718 円。特別会員が 6,000 円×27 名。OB 会員が 8,000 円×50 名で 400,000 円となっております。

合計で1,318,000円となっております。

続いて「支出明細書」をご覧下さい。

まずは会場設営費として、看板代が 15,278 円。ステージ装花が 22,000 円。スクリーンが 16,500 円。席次表が 3 円×146 名で 438 円となっております。

続いて演出費が、新入会員のぼりが 12,960 円。映像費謝礼費が 33,000 円になっております。

最後に懇親会の飲食費として8000円×146名で1,168,000円。

合計で1,318,000円となっております。

続いて新年例会の概要になります。(資料 11-5、11-6、11-7 参照。)

あとは添付資料をご一読下さい。(資料 11-7、11-8、11-9、11-10、11-11、11-12、11-13、11-14、11-15、11-16、11-17、11-18、11-19 参照。)

慎重な審議をよろしくお願いいたします。

(安楽城大作)

ありがとうございます。島田副理事長の方から補足等はありませんでしょうか。

(島田元太)

記載間違いがありましたので、それだけ訂正致します。

審議事項の資料 6-1 をご覧下さい。(5) の h.の実施手順・プログラムのところなのですが、 案内文書送付は 12 月 15 日ではなく 12 月 8 日になります。失礼致しました。 あと、6-3 と 6-5 の右上の日付も 12 月 6 日ではなく、12 月 8 日になります。 訂正よろしくお願いいたします。

(安楽城大作)

ありがとうございます。

追加になりますが、6-1 の題名が(参考資料)となっておりますが、(案)になりますので、 こちらも訂正お願い致します。

それでは、ご意見ご質問ございましたら挙手にてお願い致します。

(中島裕一朗)

コロナ禍の中行いますので、色々大変だとは思いますがよろしくお願いいたします。

1月例会の終了時間が18:45。新年例会の受付時間が18:30開始、会場が18:45となっておりますが、同じ部屋で行いますので、時間的に余裕が無い事が予想されます。 ここは打ち合わせが必要かと思います。

(安楽城大作)

総務と社会開発の方でしっかり打ち合わせをお願い致します。

(吉田嵩正)

OBの事業紹介の時間が、例年であれば歓談の時間だと思います。

代わりに OB に挨拶に回るような時間はどこかであるのでしょうか?

拡大に関して、ご挨拶の時間を設けたいと考えておりますのでお教え下さい。

(大池慎三)

歓談の時間ですが、例年であれば立ち歩いて名刺交換等できるのですが、今回はそれができない状況です。

テーブルを現役と OB とを一緒にすることで、テーブル内での歓談をして頂ければと考えております。

立ち歩いて拡大の話をするというのは、来年に関しては難しいのが現状です。

(吉田嵩正)

そういう事情でしたら、各テーブルで拡大の話やお願いをして頂ければと思いますので、ご協力よろしくお願いいたします。

(安楽城大作)

この度は国際ホテルさんの方で色々な制限がありますが、実際に行ってみてどうなるかは わからないのが実情です。

禁止事項が全て守られるかは当日になってみないとわからない部分がありますが、だから こそそういうところに注意して行動することが重要ですので、よろしくお願いいたします。

(中島裕一朗)

タイトルが「新たなる歴史の1ページ」とありますが、次第を見ますと 35 分という長時間 が OB 事業の紹介に割かれています。

昔を振り返るという側面が強く出てくるため、タイトルと剥離した部分があるように思いますが、それについて委員長のお考えをお聞かせ下さい。

(大池慎三)

テーマの「新たなる歴史の1ページ」についてですが、

「新年を迎え、安楽城理事長予定者が新たに尾道青年会議所を率いていく」という意味と、「コロナ禍での事業を行っていく年の新たなスタイルの始まり」という意味を込めてつけております。

(中島裕一朗)

ありがとうございます。

今回アトラクションを行うのが難しく、こういう内容を考えられたのだと思います。

気になるのが35分という時間が長くないかということです。

例えば「紹介する事業に関わった人に登壇して貰う」「知っている人に紹介して貰う」など であれば時間は持つとは思いますが、

今の計画では35分という時間は長すぎて、司会者の方の負担が大きく、力量が問われるのではないかと思います。

また、そういうことを踏まえタイトルに目をやると、少し「振り返りの要素」が強いのでは ないかという印象を受けました。

例えば、安楽城理事長のやられてきた事業を振り返り、その上で「これが新しいリーダーです」という形で紹介するのであれば、受け手側も「新しい歴史が、こういうリーダーから生まれるのだな」という印象を受けるかと思います。

今の案でいくと、「OB との交流」と「現役会員の知らない過去を知る」という意味では良いかと思うのですが、今申し上げたような点が引っかかるというのが正直な意見です。

(安楽城理事長)

ありがとうございます。今は協議の段階なので、色々と意見を頂ければと思います。 審議の時にはもう少し何をするのかが明確にまとまっている必要があると思いますので、 よろしくお願いいたします。

他にご意見ご質問ある方おられますか。

(髙山敦好)

大池委員長に何点か質問がありますので、順に質問させて頂きたいと思います。

まずは、「懇親会が無い」ということですが、OB の方々にお酌ができないというのが失礼ではないかという声も出てくるかと思います。

その辺についてのご案内はどうお考えでしょうか。

(大池慎三)

お酌ができないことについてですが、テーブル内のお酌は OK になっております。 テーブルを 3 つ並べてソーシャルディスタンスを保ちつつ、テーブル内で OB と現役が交 流できるようにするためにこういった配置にしております。

(髙山敦好)

ありがとうございます。

配置については理解していますが、「テーブル内でのお酌しかできない」ということを最初 に案内する必要があるかと思います。

そういう案内が無ければ、OB 同士でテーブルをまたいでの挨拶やお酌も出てきてしまうかと思います。

なので、その案内についてはどうお考えかお聞かせ頂ければと思います。

(大池慎三)

OB 会員、特別会員の皆様への案内文の方で、そういった旨のお願いは載せておりますので、 そちらで対応できればと思っております。

(髙山敦好)

青年会議所内でもクラスターが発生してしまったという話も聞きます。

そういう背景もあるので、おそらく案内文だけでは不十分では無いかと思います。

受付時に案内をするなど、当日会場でも目立つように案内したほうが良いかと思いますが いかかでしょうか。

(大池慎三)

持ち帰り、検討致します。ありがとうございます。

(安楽城大作)

今の髙山副委員長予定者の意見は是非そうするべきだと思いますので、ご検討お願いします。

(髙山敦好)

続いて、予算について質問なのですが「映像費謝礼費」が33,000円となっております。 見積もりがついておりませんが、この金額でどこまで何をどういった内容で作って貰う予 定なのかイメージを教えて頂ければと思います。

(大池慎三)

映像についてですが、岡田健吾さんに依頼したいと考えております。 全てを御願いするのでは無く、一部委員会内での作成も計画しております。 そういう状況を踏まえて、33,000 円の予算を計上しております。

(髙山敦好)

先ほど中島副委員長予定者も言われていましたが、動画を利用しての時間が「2分」と「35分」と長時間ありますので、きちんと内容を線引きしてから岡田健吾さんの方へはお願いにいく必要があると思います。

岡田健吾さんも来年には現役会員では無くなりますので、しっかりとした打ち合わせがいると思いますし、内容等含めた見積もりがもらえるのであればもらった上で上程して頂く方が良いかと思います。

ちなみに、「35分」の方も岡田健吾さんに頼む予定なのでしょうか。

(大池慎三)

岡田健吾さんには修正などは細かいところはお願いするかも知れませんが、「35分」の方に 関しては基本的には委員会内での作成を予定しています。

(髙山敦好)

「例え少しのことであってもお願いされるとデザイナーや技術者の方は困惑する」という ことを、岡田健吾さんから今年、私が実際にご指導頂きました。

ですので、ちょっとのことだと思って、あれもこれもお願いしてしまうと岡田健吾さんに予 想以上の負担を生んでしまったり、完成が危ぶまれるような事態にも繋がってしまうかと 思いますので、その辺りはしっかり考えて打ち合わせしてやって頂ければと思います。

あともう1点なのですが、先ほど「35分」の動画で過去の事業を紹介するということでしたが、事業の選定というのはどのような形で行うのでしょうか。

(大池慎三)

事業の選定なのですが、尾道青年会議所 50 周年より後の理事長をされた方の事業を 10 個ほど紹介する予定でいます。

(髙山敦好)

「なぜうちの事業が紹介されないのか」という声や、外される理事長があった場合、「なぜ 自分だけ外されたのか」という声が出てくることが予想されますので、しっかりと選定基準 を定めることと、選ばれなかった事業へのフォローも合わせてした方が良いかと思います。

最後に意見になるのですが一点述べたいと思います。

上程をされる時にも関係すると思いますが、資料をしっかり読み込んで来て頂いたほうが 良いかと思います。

新年例会の時も、理事長挨拶の後に1分の委員長趣旨説明の時間を設けられていますので、 きちんとオチをつけるという意味でも、新年例会までにはしっかりと説明ができるように 読み込んできて頂ければと思います。

(山本恭平)

新年度始まって最初の事業ということで、安楽城理事長予定者が掲げる「粋」を体現し、参加者が一体感を持てる交流の場とするということですが、コロナウイルスの影響でホテル側からの規制も色々とあり大変だと思います。

そういう状況を踏まえて、他委員会への依頼事項が「積極的な出席への協力」ということですが、それ以外に何かあれば教えて下さい。

(大池慎三)

OB事業紹介の際に、テーブル内で話しやすい雰囲気が作れればと考えております。 例えば、「この事業はどうだったのですか」という質問を OB の方にしていただくなどして、 積極的にコミュニケーションを取って頂ければ助かります。

(岡本大輔)

OB 事業紹介について質問なのですが、「50 周年より後の歴代理事長の事業」ということで したが、なぜ 50 周年というところで設定されたかお聞かせ下さい。

OB 会員の中には 70 代の方もおられますが、50 周年というと 15 年程度しか遡れないこと になりますので、何か理由等あるのでしょうか。

(大池慎三)

50 周年より前の事業は全く紹介しないということでは無く、オープニングで 50 周年より前の事業を紹介したいと思っております。

全ての事業を紹介できるのであればそうしたいのですが、時間的に不可能なので、まずは「50周年」という区切りを向け、オープニングではそれ以前のもの。

事業紹介ではそれ以後のものから厳選して10個、という風に考えています。

(岡本大輔)

オープニングムービーと事業紹介で尾道青年会議所の歴史を全体的に振り返るということですが、事業紹介には35分という時間が予定されています。

10事業紹介したとして、1事業3分強という計算になるかと思いますが、3分強紹介できるだけの素材は確保してあるのでしょうか。

(大池慎三)

素材に関してですが、未定です。

これから委員会で裏付けを取っていく形になると思います。

(岡本大輔)

先ほど中島副委員長予定者も言われておりましたが、35分という時間は長いのではないか と私も思います。

動画を委員会内で作られるとのことでしたが、以前私が総務委員会だったときに、卒業例会 に向けてムービーを素人ばかりで作った経験があります。

パワーポイントに写真を貼り付けて音楽を流すといったような形でしか作成できませんで した。

「手作り感があって良かった」という声もありましたが、今回は新年例会になりますので、 手作り感よりは「すごい物を作ったな」というクオリティーの方を優先した方が良いのでは ないかと思います。

また、過去の素材を集めるというのは難しい作業になると思います。

50 周年より後の事業の記録が、どういった物がどれだけ残っているかは不明瞭ですし、それらを使って質の高いムービーを作成するのはとても難しい作業になると思います。

そういった事も踏まえ、35 分フルにムービーを流すという方向では無く、誰か壇上に上がり話すという時間を設けてもいいのではないかと思います。

コロナ禍の状況で、国際ホテル様の意向を無視するわけにはいかないと思いますが、新入会 員の紹介もあるように「壇上で話す」ということは可能な状況だと思います。

OB の方々も過去の事業のムービーを見るために来られるわけではないので、ご検討頂ければと思います。

話すだけではアトラクションとまではいかないかもしれませんが、「こういう人がいます」というアピールにはなるのではないかと思います。

(安楽城大作)

他にご意見ご質問ありますでしょうか。

無いようでしたら一言言わせて頂きたいのですが、先ほど岡本副委員長予定者、中島副委員

長予定者も言われていましたが、相当大変な作業になると思います。

年末が差し迫る忙しい時期に、1か月と少しという時間で、今の計画が実現できるのかという懸念はあります。

もし今の計画でやりきるというのであれば、審議までに細かいところまできちんと道筋を 作っておく必要があると思います。

また、コロナ禍でのイレギュラーな新年例会になりますので、例年にはない配慮も出てくるかと思いますので、その辺も含めて全体として考えて頂きたいと思います。

それでは審議事項「新年例会の日程」に関する件、賛成の方は挙手をお願いします。 *全会一致で可決。

15. 協議事項: (安楽城大作)

第1号議案 活動記録の整理・保存及び広報活動の実践【情報通信技術(ICT)を活用】 事業計画(案)予算(案)について

【IC 運動推進室】(高升純)

「総務広報委員会」(小西琢真)

協議事項読み上げ(資料 7-1、7-2 参照)

「収支予算明細書(資料 7-4 参照)」ついてですが、今回の予算として「広告費支出」として「サーバーレンタル料 13,200 円」「ドメイン管理費用 5,500 円」「ウェブサイト更新費70,400 円」「広報対比検証費用 100,000 円」。

「雑費支出 900円」。合計で190,000円を見ております。

(安楽城大作)

本議案にご意見ご質問ありましたら挙手にてお願いします。

(内海洋平)

インスタグラムとツイッターを新たに開設されるということで、現状より多くの閲覧数を 獲得していくという事ですが、そうなるためには「フォロワー数」が必要になってくると思 います。

フォロワーをどうやって獲得していくのか、お考えをお聞かせ下さい。

(小西琢真)

フォロワー数についてですが、まずは会員の皆様にご協力をお願いして、各自お持ちのアカウントで「シェア」や「いいね」をして頂きたいと思います。

ツイッターの場合はフォロワーでなくても、ハッシュタグ等を利用すれば拡散していける と思いますので、そういったやり方を取っていけば、そこまで大規模な拡散等は必要ないの ではないかと思っております。

(内海洋平)

我々の方も魅力ある事業ができることで、シェア等が広がっていくと思いますので、頑張ってまいりたいと思います。

(髙山敦好)

予算についてお伺いしたいのですが、「広報対比検証費用 100,000 円」とありますが、これは検証費用として100,000 円かかるのか、広告を出す費用も含めての値段なのか、具体的にお聞かせ下さい。

(小西琢真)

今回はどちらにも使えるように内容を詰めてはいないのですが、WEB サイトを一つ開設するのに約50,000円かかるというのを聞いておりますので、広告を打てばそれ以上かかってくることが予想されます。

今年の事業数等も加味して考える必要がありますが、メインは「広報」を行っていこうと考えています。

その上で「検証」にもお金が割けそうであれば、検証も行っていければと思います。

(髙山敦好)

事業を行う毎に広告していくということであれば、「いくらで、これくらいのことができる」 と提示してあげれば、他の委員長方も頼みやすいかと思います。

その辺りもイメージしていっていただければと思います。

また、「雑費支出 900円」は気持ちでしょうか。

(小西琢真)

「雑費支出 900円」に関しては、気持ちです。

(髙山敦好)

予算といっても皆のお金なので、しっかりと考えてイメージを持ってやって頂きたいと思います。

(安楽城大作)

審議までに先ほどの予算の内訳を教えて頂ければと思います。

(岡本大輔)

今年の話になるのですが、岡田健吾副委員長と「WEB サイトの脆弱性」について話す機会がありました。

皆さんもご存じの通り、尾道青年会議所の HP から過去の議事録や上程書を全て閲覧する ことができる状況であり、私の知る限り「パスワード」と「ID」がずっと変わっていない状 況です。

上程書に関してはそこまで問題は無いかもしれませんが、多数ある各業者さんからの「見積もり」資料は注意が必要だと思います。

こういう物が外部に漏れてしまったときには、トラブルに繋がることもあるかと思います し、重要な情報があるということの意識が足りないのではないかという話をしました。

今年メディアジャンクションさんにお願いして HP の更新をされるということですが、是非そういった情報を守るということも考えて頂ければと思います。

意見でした。

(小西琢真)

ご意見頂いた件に関してですが、「パスワードの変更」というのは、予算に関わる件ではないので上程に上がってくることがなく、公の場で議論されることが少ないのかなと思うのですが、今回こういう意見を頂きましたので委員会内で共有して議論したいと思います。ありがとうございます。

(島田昌広)

事業内容に「Facebook では、ホームページ掲載内容に加え、メンバーの日ごろの活動風景 (委員会活動、事業準備、や、メンバー紹介)を掲載する」とありますが、事業準備とはど の段階の事業準備の段階をアピールしていくのか。

また、メンバーの紹介であればどのくらいの頻度でメンバーを紹介していくのか。 具体的なイメージがあれば教えて下さい。

(小西琢真)

Facebook の更新頻度ですが、Facebook にはメンバーだけが見れるページというものがあると思います。

それを活用して、各委員長などに「今日委員会を開きました」などの写真を撮って貰い、それを私に送って頂ければ、こちらからアップする、というようなことを考えています。 もしくは、そのページは誰でも更新ができますので、各自アップをお願いする形でも良いか

と思っています。

できれば週一ペースで活発に更新していきたいと思っています。

ただ、一点注意が必要なのですが、そのページには歴代の OB の方もおられますので、上手く使えば OB に「このような活動をしています」とアピールもできますし、使い方を間違えればお叱りを受けてしまうようなこともあり得るので、その辺りは委員会内でも話し合っているところです。

使い方についてはよく考える必要がありますが、コロナ禍で活動が見えにくい中、そういう 形でアップしていければ「こんな状況でも頑張っているんだな」というアピールに繋がると 思いますので、上手く使っていければと思います。

(安楽城大作)

その他ご意見ご質問無いようですので、こちらの議案を閉じさせて頂きます。

第2号議案 活動記録の整理・保存及び広報活動【JC ライフ発行】の実践 事業計画(案) について

【JC 運動推進室】(高升純)

「総務広報委員会」(小西琢真)

協議事項読み上げ(資料8-1、8-2参照)

よろしくお願いいたします。

(安楽城大作)

こちらの議案に関してご意見ご質問ありましたら挙手にてお願い致します。

(髙山敦好)

対内の事業目的で、「会員の事業への参加意識の向上を図ることを目的とする」とありますが、JC ライフにおいて目標を達成するためになにか工夫する点など考えておられますか。

(小西琢真)

まず、委員会事業の告知を JC ライフ内で行っておりますが、その際に委員長に記事の広告 内容を依頼させて頂き、委員長のイメージを文字にして皆さんに読んで頂くことで、参加意 識の向上に繋がるのではないかと考えております。

(髙山敦好)

ありがとうございます。

近年出席率の低下が言われておりますので、その辺りを強く出していってもらえるような 記事構成にして頂ければと思います。

(小西琢真)

「JC ライフを面白くして欲しい」という声があり、加えて来年度は紙媒体での配信もありますので、JC ライフを読むために例会に来て頂けるように頑張りたいと思います。

(吉田嵩正)

JC ライフを OB に手にとって頂くために何か工夫等は考えていますでしょうか。

(小西琢真)

色々な方から話を聞くのは、OB のかたは JC ライフを楽しみに読んでいらっしゃるということです。

鍋島さんも JC ライフ新入生紹介を読んだ OB の方から声を掛けて頂いたこともあったそうです。

そういった状況もありますので、特に何か考えているわけではありませんが、紙面の数が許せば過去の JC ライフを使い、「10 年前はこういうことがありました」というような使い方ができればということは考えています。

(吉田嵩正)

ありがとうございます。

これは意見になるのですが、手に取っていただけるように、例えば新年例会では新理事長の 顔がわかるような写真を貼って頂いたり、文字の大きさを高齢の方にも読みやすい大きさ にするなどの工夫があれば良いのではないかと思います。

(小西琢真)

ありがとうございます。

今のお話に関連して、委員長の皆さんにお願いがあるのですが、現在は JC ライフに載せる 顔写真を手帳と同じ物を使う場合が多いのですが、昔は記事の為だけに写真を撮ったりも していたようです。

記事の度に、そのためだけの写真が撮れればと考えておりますので、その際はご協力の程よろしくお願いいたします。

(安楽城大作)

その他ご意見ご質問無いようですので、こちらの議案を閉じさせて頂きます。

第3号議案 全般的な庶務の遂行【会員手帳の作成】事業計画(案)について 【JC 運動推進室】(高升純)

「総務広報委員会」(小西琢真)

協議事項読み上げ(資料 9-1、9-2 参照)

よろしくお願いいたします。

また、「会員手帳の目次(資料 9-3)」につきましては、「14. 2020 年代活動指針」が上程可決前でしたので、この位置に配置しておりますが、本年度の高山委員長より「最後のページに見開きで掲げて欲しい」という要望もありましたので、そのように考えております。

(安楽城大作)

ご意見ご質問無いようですので、こちらの議案を閉じさせて頂きます。

先ほども言われておりましたが変更点として、2020年代の活動指針が増えるということと、「JC 宣言」が変更になることが決定しましたのでお知らせしておきます。

第4号議案 全般的な庶務の遂行【各種表彰】事業計画(案)予算(案)について 【IC 運動推進室】(高升純)

「総務広報委員会」(小西琢真) 協議事項読み上げ(資料 10-1、10-2 参照)

よろしくお願いいたします。

次に予算の説明をさせて頂きたいと思います。

「収支予算明細書(資料10-4)」をご覧下さい。

「企画演出費支出」として、「筒状が 1 つ 160 円×12 本+消費税=2,112 円」「満期退会者 9 名×4,500 円=40,500 円」「例会皆出席者 32 名×500 円=16,000 円」「表彰状 B4 13 名× 100 円=1,300 円」「事業予備費支出 22,088 円」を計上しております。

合計 82,000 円の予算を見ております。

以上です。よろしくお願いいたします。

(山本恭平)

1点質問なのですが、「最高級耳かき 4,500円」を9名分用意されると思いますが、添付資料には「在庫が5点」とありますが、数は確保できるのでしょうか。

高級品だと常に在庫を抱えていなかったりすることがあると思うので、ご確認頂ければと 思います。

(小西琢真)

こちらのブランドの「時代屋」さんの HP を拝見したところ、商品が色々ありましたので、問題無いかと思います。

(安楽城大作)

他にご意見ご質問無いようですので、こちらの議案を閉じさせて頂きます。

第5号議案 新年例会 事業計画(案)予算(案)について *審議でまとめて上程したため割愛。

16. 報告依頼事項 : (歌一行) 特に無し。

17.連絡事項 : (加藤雄大)

連絡時点が何点かございます。

1点目ですが、次回上程締め切りが12月4日(金)となっておりますので、よろしくお願いいたします。

2点目ですが、新旧理事会を12月7日(月)に国際ホテルで開催致します。

3 点目ですが、委員会活動をやられましたら、報告をできるだけお願いしたいと思います。 ポストの方はこまめにチェックしておりますので、なるべく理事会資料にも反映させて、皆 様の活動を共有したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

委員会だけで無く、委員長・副委員長のスタッフ会議で構いませんので、積極的なご報告を お願い致します。

4点目ですが、本日もいくつかありましたが、今後もいくつか上程が上がってくると思います。

先日私の方から委員長の皆様へ、「記載の仕方」「データのまとめ方」などを記載した資料をお送り致しましたので、再度ご確認頂いて、資料を整えて頂いた上で、上程のご協力をお願いしたいと思います。

私の方からも「こういうやり方のほうが良いのでは」ということがあれば共有させて頂きますし、皆様の方からもそういった案があればおっしゃって頂ければと思います。

よろしくお願いいたします。以上です。

18.監事予定者講評: (高橋建太)

第3回理事予定者会議ですが、お疲れ様でした。

本日の会議で各委員会の事業予算が確定しました。各委員長副委員長は、すでに事業構築を していると思いますが、冒頭に安楽城理事長予定者の話しでもあったように委員会メンバ ーをしっかりと巻き込んで、本日よりさらに具体的な事業構築を行っていただければと思 います。

また、諸会議年間スケジュールも確定しました。まずは委員会メンバーにスケジュールを周 知徹底していただき、合同委員会や例会に少しでも多くのメンバーに参加していただくよ うに声掛けをしていただければと思います。

協議ですが、新年例会の上程が上がりました。様々な意見が出たと思いますが、新年宴会は 理事長がOBも含めた会員全体の前で話しをする 1 発目になります。まずは理事長をたて るということを意識してすばらしい例会にしていただければと思います。

以上、簡単では御座いますが監事講評とさせていただきます。

19.次回開催日の確認: (歌一行)

12月14日(月)19時より。国際ホテル 同会議室にて実施します。

20.閉会: (歌一行)

21. 点 鐘: (安楽城大作)